

猛暑で作物もバテぎみ？

2023年 9月19日 (火)

「猛暑で作物もバテ気味」

① この夏、日本の度以上の猛暑日が続きました。日る多くの農作物には、育つのにちょをこえています。

② 農林水産省の報のところ、収穫量た農作物はありまれ、日射量が多かい影響をもたらると長谷川さんは

③ 一方で、気か物品の品質です。こ温暖化の影響を受

畝で35度のよう穫されて35度のい気温と今よく晴とが良性があます。は農作物も地球たコメ

白く割れやすい コメのできが心配 実がならない

④ コメは穂のできが毎が26度をにこつたりりします。ろうとしき積が追いつンブンのオからです。

高温のなつた



いいます。平均気温は平均気温が白くくなくなったと早く実ンブンの蓄の中であてしまつてでなく食にできず、空に農研機構提供

⑤ ふつう4月え、7月の終わが咲き、受粉ができます。端に高いと受粉がとれないおと

⑥ 猛烈な暑さのとが起きています。暑さと水北陸や東北地方の品質を示す家の収入が減っています。

⑦ リンゴブド暑さで色づきがです。2010変動適応法とい国全体で農作物策が進んでい樹は特に影響が

落ちる 苗を植 月に花 るコメ 温が極 、コメ ます。 したこ ありま われた はコメ り、農 配され

柔樹も、 やすい た気候 もと、 暖化対 メと果 とされ

生育早まり、収穫が減ることも／今後の調査で影響明らかに

⑧ 北海道が7日に発表、物の生育状況によるとジャガイモ、ダイズ、など幅広い品目で、いより最大で15日ほど、育つ期間が早まっている他の地域でも同じようがあがっています。

⑨ 農作物が早くとれることに思えますが、そ実が小さくなったり、たりすることがあるそ

「これは地球温暖化に作物の収穫が減るし、つたと長谷川さんは

⑩ 農作物の育ち具合はでなく日照、降水量、が幅広く関わります。がれば農作物を苦しめ増えたり、病気にかなったたりする場合もある

⑪ コメのように人類が育て続けてきた農作物のような極端な暑さ「わからないことが多です。研究や実験でみことが農業の現場でもか、調査を重ねて確かのが大切だといっています